



2019年度 後期出張授業のご報告

「PCで楽しむ動画の仕組み」 小田原東高校(2年生 216名)

担当:総合ビジネス・情報学科 准教授 高木亜有子

生徒たちが普段目にしていて YouTube について、配信の仕組みや収益の話、制作会社/事務所など YouTube 関連ビジネスを紹介し、職業としての YouTuber の可能性について考えました。今やスマートフォンさえあれば誰もが表現者となり世界に発信することができる時代、将来なりたい自分、ありたい自分になるためにどうしたらいいか、と生徒たちに投げかけました。スマートフォンを使ったリアルタイムアンケートやデモンストレーションを取り入れ、楽しみながら考える授業としました。

アンケートのコメントより:「インターネットのしくみやこれからの社会のことについてよく知ることができ興味深かった。」「いつも見ている YouTube の動画のアップロードや配信のしくみについて知れて良かったし、なりたい自分になる為に努力していこうと思った。」「もっと難しい話かと思ったけどスマホを使って話を聞いて楽しかった。」

(2019年12月13日実施)



「似合う色の見つけ方」 厚木商業高校(3年生 21名) 担当:生活プロデュース学科 講師 小出真理子

服装や髪型、メイクは自分らしさを表現する重要なコミュニケーションツール。「パーソナルカラー」の手法を使い、自分に似合う色を見つける授業を行いました。座学で光の三原色、色の三原色、色相環などについておさらいした後、「ドレープ」という布を顔の下にあて、鏡で見たり、友達と見合ったりしながら似合う色を探し、ワークシートに記入していきます。最終的に口紅やチークなどメイクアイテムの色や、洋服で基調とする色を見つけました。色の違いで顔の印象が大きく変わることを目の当たりにし、驚きの様子でした。

アンケートのコメントより:「とても楽しかったし、勉強になりました!!」「自分に似合う色が思っていたのとは違っていたのにおどろきました。」「カラーにすごく興味があったのでとてもいい機会になった。」(2020年1月21日実施)



「食事とコミュニケーション」 二宮高校(2年生 269名) 担当:保育学科 教授 高木友子

「赤ちゃんが味を感じたときの反応を表情に表わすのは何故?」「虐待を受けた子どもが、食事を与えられているにもかかわらず身長や体重が増えないのは何故?」実験結果や事例を紹介しながら、人間が健全に成長するには栄養の摂取だけでなく、コミュニケーションが重要な要素であることをお話しました。食事の場が、様々な「こ食」の状態にある現在、「共食」の大切さを伝え、自分の家庭や、将来築く新しい家庭にも思いを巡らせてもらう授業としました。

アンケートのコメントより:「食事を与えていても、親からの愛情を十分に受け取っていないと子供の成長に大きく関わること

を知って、驚いた。」「残さず大切に食べることを教わるのが『食育』と言うんだと思っていた。」「久しぶりに家族で夕飯を食べてみようと思った。」「初めて知ったことがたくさんあって、私が進みたいと思っている分野とは全然違うし興味があるわけではないけど、それでも濃い話がきけてすごく勉強になったし、大学の授業が楽しみになった。」

(2020年2月3日実施)



新リベラルアーツ科目「ファッション文化論」ご紹介 リベラルアーツセンター センター長 小棹 理子

学科を超えて学べるリベラルアーツの新科目「ファッション文化論」を今年度後期に開講しました。なぜ人は衣服をまとい、アクセサリーをつけて装うのか。政治・社会・経済の変化に伴いファッションは大きく変わることを理解し、社会人としての教養を身につけます。多彩なゲストティーチャーを迎え、衣服、美容などのファッションを体験を通して文化的な側面から捉えるエキサイティングな授業となりました。国立民族学博物館の上羽陽子先生から民族衣装を、乃木坂 46 や関ジャニの着付けをされる「きものさろん花子」の熊木馨先生からは和服を、医療ライターの北浦奈緒美先生から美容や健康についてなど、毎回楽しくためになるお話を多く伺いました。



2020 年度 コミュニケーションリテラシー開講（入学前授業）

湘北短期大学リベラルアーツセンターでは、入学予定者を対象に、入学前授業として「コミュニケーションリテラシー」を開講しています。これは、大学と高校の違いを理解し、大学や社会で必要とされるコミュニケーション能力を発展させることを目的とした講座です。一つのテーマに沿ってグループでまとめあげるプロジェクトを体験し、全 15 講（入学前 12 講、入学後 3 講/eラーニング）終了後には、2 単位が認定されます。今年度は前半日程で合計 241 名の入学予定者に参加いただきました。（後半日程は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止といたしました）

1 日目

- 受講ガイダンス・社会人基礎力アセスメント受検
- ワークショップ「ノンバーバルコミュニケーションの重要性」
全体ガイダンスの後、社会人基礎アセスメントを受検します。午後は特別講義として、ノンバーバル（言葉によらない）コミュニケーションの重要性を学ぶワークショップに参加します。



2 日目

- グループワーク「図書館の利用と検索」
- 授業「コミュニケーションの基本 話す技術・書く技術」
「話す技術」と「書く技術」について、発声や話し方、文章作成の手順の授業を受けます。また、大学図書館の利用方法や資料の調べ方についてグループワークを通して学びます。



3 日目

- 授業「問題の発見」、「Microsoft Office 群の活用」
- グループワーク「情報の分析と問題解決①」
問題発見と解決の方法について学びます。また、MS-Excel の基本操作を学びます。グループワークで実践的に取り組みます。



4 日目

- グループワーク「情報の分析と問題解決②」
- プレゼンテーション、まとめ
グループワークで話した問題とその解決方法を MS-PowerPoint にまとめ、プレゼンテーションを行います。



A 日程：2 月 18 日(火)・ 19 日(水)・ 20 日(木)・ 21 日(金)

B 日程：2 月 29 日(水)・ 20 日(木)・ 25 日(火)・ 26 日(水)

湘北短期大学リベラルアーツセンター

(担当：北野・谷口・熊谷)

〒243-8501 神奈川県厚木市温水 428
TEL:046-247-3131 / FAX:046-247-3667
E-mail: LAC@shohoku.ac.jp
URL: <http://scopp.shohoku.ac.jp/>



湘北
ナビットくん

高大連携通信 vol.19

発行日：2020 年 3 月 27 日(金)

発行元：湘北短期大学
リベラルアーツセンター